



亘理町地域おこし協力隊

高谷 直樹

令和5年度活動報告

自己紹介



宮城県仙台市 出身

- ・プロフィール

「元気に笑顔で」をモットーに夫婦二人でメロンパンと唐揚げのキッチンカーを運営。

趣味はバイクに車、マリンスポーツ、キャンプ、旅、サバイバルゲーム、釣り、スノーボード、スキー、ラジコン、etc,etc
とにかく遊ぶのが大好き人間。

- ・地域おこし協力隊として活動するうえでの抱負

亘理町の皆さんと沢山繋がりながら、荒浜の良い所、楽しい所、素晴らしい所を知ってもらえる様な、キャンプ場作りをして行き、色々学んで行く中で、誰もが気持ちよく楽しめる町作りに挑戦していきたいと思っております。

- ・主な活動

C-caféの運営

RVパーク整備・運営

ドッグイベントの開催

活動目標

○オシャレで気軽に立ち寄れるカフェで地域の方々が集い楽しめる場所を作る。

○RVパークを利用して遠方からでも来てもらえる場所を作る。

○車中泊をする方の多くは犬連れの利用者も多く、ドックイベントや犬と立ち寄れる場所を作る事で、新たな層の集客やリピーターを増やし地域活性を目指す。

活動した内容・実績

• CAFEの運営(1)

- オシャレで気軽に立ち寄れるカフェで地域の方々が集い楽しめる場所を作る



鳥の海公園前のコンテナで出来た施設内にC-caféをオープン！
自分達で塗装もして、外観は手作り感満載です。



壁面にプロジェクターで文字を映し出し、鉛筆でなぞって、下絵を書いて看板作り。



下書きに色を塗って看板が完成。



外観からは想像が出来ないくらい、シックでオシャレなCaféを、C-caféメンバーで作る事が出来たと思う。



CAFE運営(2)



隊員の鹿子田シェフのオリジナルスイーツやこだわりのコーヒーを提供。
亘理産のリンゴや苺を使ったパフェやケーキが大変人気で、中にはワンホールごと購入していくお客様がいるぐらい人気であった。近くの飲食店で昼を食べてから、コーヒーを飲む場所に丁度良いと言う事で沢山の方に利用して頂いた。
活動目標のオシャレで気軽に触れあえる場所づくりと言う課題にピッタリなCaféが出来たと思う。

現在はシェフの鹿子田隊員が、町内の別な場所に洋風居酒屋をオープンさせる為にC-caféから離れた為、残念ながら閉店。今後は別な形でCaféを再開出来るかを模索中である。



RVパーク整備・運営(1) RVパーク・鳥の海ベース

・RVパークを利用して遠方からでも来てもらえる場所を作る。

**RVパーク・鳥の海ベース
2023年10月28日にオープンしました！**



・何故RVパークなのか？

最初はキャンプ場をしたかったのですが、予算が限られている。
砂利が多く固い地面でテントを張りにくい。植林をしないと殺風景。
東屋を作れない等、色々な事からRVパークにしました。



・RVパークの利点！

基本キャンピングカーが主流の為、悪天候でのキャンセルが少ない。
日本RV協会に登録をすると全国で紹介してもらえる。
全国的に車中泊人口及び車中泊禁止場所の増加。
犬連れキャンパーが多く、一緒に泊まれるなら予算はあまり気にしない。
殺風景でも基本車の中で過すので気にしない。



以上の事からRVパークがベストと判断！

RVパーク整備・運営(3)

鳥の海ベース完成までの道のり



砂利や残土を全て取り除き、敷地内を平らにします。



穴を掘り、一本一本杭を埋めて行きます。



並んだ杭に横板を打ち付けて柵を完成させて行きます。ちゃんとレベルを取っているつもりでしたが、所々波打ってしまいました。そこはご愛敬と言うことで。



猛暑の中、熱中症対策をしながらの作業の為、予定より時間はかかりましたが、ようやく完成！

RVパーク・鳥の海ベース完成！



RVパーク・鳥の海ベースの売り！



- ・全サイトに電源完備。
- ・一つ一つのサイトを大きい区画10m角以上で、車の中だけではなく、タープやテントを張って外でも過ごせ、焚火もOK！（当面宿泊時の薪無料）
- ・ペットと宿泊OK！
- ・虫、蚊が少ない。
- ・徒歩圏内にとってもいい温泉、大きな公園、釣りスポットやサーフスポットが有り、飲食店街もあり食事にも困らない。など車中泊旅には最高の環境です。宿泊者からも大変喜ばれています。



RVパーク・オープン後、ネット記事に下記の内容が引用され 全国のネットサイトで掲載され反響がありました！



PR Times

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000037.000095655.html>

一般社団法人日本RV協会(会長:荒木 賢治、所在地:神奈川県横浜市、以下:JRVA)では、「快適に安心して車中泊ができる場所」として車中泊施設“RVパーク”を全国に広めています。JRVAは2012年より、全国各地に温泉、旅館、道の駅、遊園地等の様々な施設でRVパークの設置を進めており、宮城県「RVパーク 鳥の海ベース」や、山梨県「RVパーク 秋山温泉」など、8施設をこの度新たに認定しました。

※日本RV協会認定車中泊施設「RVパーク」はこちらからご覧いただけます

<https://rv-park.jp/>

この度、新規認定となった「RVパーク 鳥の海ベース」は、宮城県の亘理町地域おこし協力隊が、交流人口の増加をめざし“手作り”で作り上げたRVパークです。亘理町の雄大な自然を楽しむ文化を育むことを目標に、感動的な鳥の海の空の景色をはじめとする町内の美しい自然を多くの人に広めていく為に、今後も整備を加えていきながら過ごしやすい空間を提供していくとのこと。

パークの目の前には鳥の海温泉・釣りスポット、サーフポイント・広々とした公園・海水浴場など、楽しめるスポットが満載です。お子様連れ、ワンちゃん連れにも大変楽しめる場所になっています。

宮城県の自然をたっぷり満喫できる「RVパーク 鳥の海ベース」へ、是非お出かけください。

JRVAでは、今後も多くの方が「車中泊」を安心安全に利用出来る“RVパーク”をあらゆるステークホルダーと推し進めるとともに、その存在自体を認知してもらうことで旅の選択肢に多様性が生まれていくように取り組んでまいります。

●RVパーク 鳥の海ベース(宮城県)

所在地: 〒989-2311 宮城県亘理郡亘理町荒浜築港通り37-71

アクセス: 鳥の海インター(ETCのみ)降りて5分

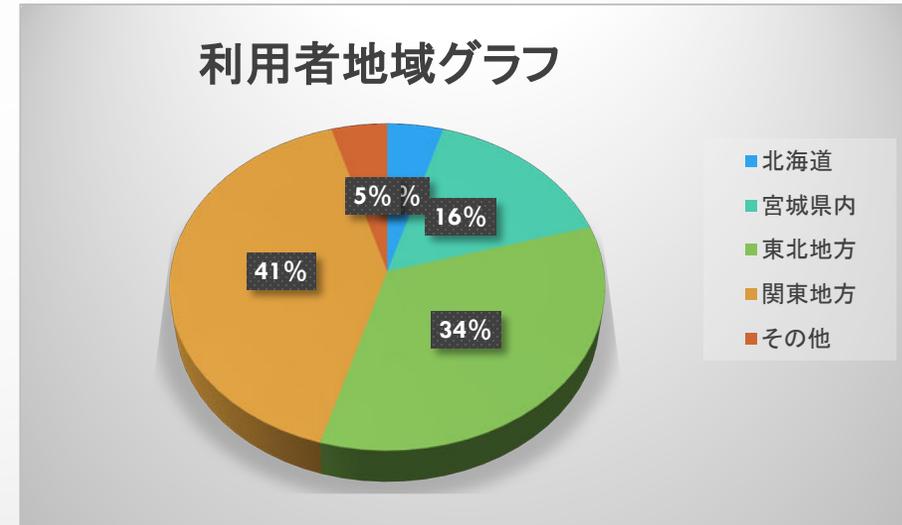
施設特徴: 24時間トイレあり、近隣入浴施設あり、ゴミ処理可能、電源あり、水道あり、ペット連れOK、焚火OK、サイドオーニングOK、車外のテーブル利用OK

電話番号: 0223-23-0929

利用料金: 3,500円～ / 1泊1区画につき

公式HP: <https://web.rv-park.jp/spaces/detail/170>

利用実績



10月28日オープンから3月までの実績、まだまだ利用者数は少ないが、冬の閑散期である2月、3月と利用者が増えている。

利用者の41%が関東圏からの利用で、ご夫婦で利用される割合が多い。

RVパークの現状及びこれから

ネット記事の効果も有り、元旦から利用される方や寒い季節にも関わらず2月、3月と右片上がりに予約が増えて来ています。

冬の閑散期にも関わらず3月末現在までに50台100名以上の方々に利用され、特に関東圏からの利用者が多く(関東方面全体の41%)、遠くは北海道や三重県からの利用もされている。利用者の6割以上が犬を連れて旅をしている事が確認できた。

これはRVパークと決めた要因の一つで、犬を飼っている方のコミュニティの広さが更なる利用拡大に繋がって行くと思う。そのため、今後ドックランを設置したり、犬のイベント等も行いながら鳥の海ベースの周知に努め、全国から利用してもらえるRVパークにしたいと思う。

また、更に利用者を増やす事も重要であり、新規の利用者を増やしつつ、リピーターを増やす事にも努力していく！自分もそうだが、施設管理者と仲良くなるとまたその場所を利用したくなる。自分たちもなるべく利用者と交流し、次に繋げられる様に取り組む。

一度来た利用者は、最初より行動範囲が広がるため、初回は荒浜周辺、2回目、3回目で亘理町全体がテリトリーとなるよう、リピートしてもらえる良いRVパークへ作り上げる事を目標にして行きたい。

ドックイベントや犬と立ち寄れる場所を作る

○車中泊をする方の多くは犬連れの利用者も多く、ドックイベントや犬と立ち寄れる場所を作る事で、新たな層の集客やリピーターを増やし地域活性を目指す



イベント: わたり犬のワン祭り

開催場所: 鳥の海ベース

開催日: 令和6年3月20日

参加者数: 50人 ワンちゃん30匹

CaféとCafé前のスペースを利用してドックイベントを行った。

Cafe前にはドッグラン、Cafe内はドックCaféとドック関連アイテムの販売を行った。

イベント開催30分で生憎の雨が降り、急遽全ての内容をCafe内に変更。

中では洋服、迷子プレート、ジャーキー等の販売と、焼き芋や犬用・人用サメサンドを提供した。サメサンドは全くクセが無く、凄く美味しいと直ぐに完売した。

急遽店内でのイベント開催となったが、一匹、一匹の自己紹介やワンちゃんボーリング(犬が体でピンを倒すゲーム)、フォトスポットでの撮影会等を行い、悪天候ではあったが楽しいイベントになったと思う。



イベントの当初計画では100匹以上200人を目標としていたが、開催場所の変更や悪天候もあり、30匹50人程の参加となってしまった。

予定していた内容で実施はできなかったが参加された皆様からはまた開催してほしいとの声を頂き大変励みになった。

次回は開催場所の変更や飲食提供の内容、販売ショップの充実を図り、宣伝方法を見直し、更に多くの方々に参加してもらえるドックイベントを目指します。

その他の活動(1)



畑作業

まちづくり協議会からの誘いで、畑で野菜作りを行った。初めての畑作業であったが、畑作業をしているレジェンドの方々に色々教わりながら、ナス、キュウリ、サツマイモ、メロン、トウモロコシ、カボチャ等を植え、水やり、雑草取り、間引き等を行い収穫時期を向かえた。しかし、猛暑のせい、自分達の作業の悪さか、見た目が悪く、収穫量も多くなかった。メロン、トウモロコシ、カボチャは虫や鳥に食べられ収穫できなかった。

野菜作りの面白さと大変さを痛感し、スーパーで並ぶキレイな野菜を見ると凄いなと思う様になる程、大変な作業が多い事を知れてとても良い経験となった。



サツマイモなどは当初、近くの子どもたちと収穫する予定だったが、あまりにも少なかったため、キャンプイベントで焼き芋として振る舞う事にした。二の腕程の芋の為、なかなか芯まで火が通らなかったが、焼き上げた芋はとっても美味しいと、参加者にも喜んでもらった。



その他の活動(2)

イベント:鳥の海ベースイベント
CAMPイベント
開催日:令和6年2月17日

開催場所:鳥の海ベース
参加者数:大人7人 子供3人

キャンプイベントでは、火吹き棒作りと燻製体験をした。
火吹き棒作りでは、持ち手の部分を削りオリジナルの火吹き棒を作った。削るだけなので子どもでも簡単に出来る！が売りだったが、楽しくて夢中になってしまい1時間くらい必死に削る参加者もいた。
また燻製作り体験では、段ボールと燻製器の味比べ対決を行った。

↓必死に削ってます。

出来上がった火き棒で
無駄に吹きたい人達→

畑で取れたサツマイモで
焼き芋を振舞いました。



燻製作り体験

ドイツの大会で燻製作り部門金賞を取った事のある講師を招いた「簡単燻製作り体験」
専用の燻製器と段ボールを被せただけの燻製器、味の違いを確かめる！

段ボールVS燻製器
←ただ段ボールを被せただけ。

燻製専用器→

結果どっちも美味しく、作る人が上手いと
味も旨い！勝敗は引き分け？



Caféでヨガイベント

イベント: 鳥の海ベースイベント・
Caféヨガ

開催日: 令和6年2月18日

開催場所: 鳥の海ベース

参加者数: 10人

C-cafe内で、ヨガ講師を招いてCafeヨガを行いました。
2月の寒い中、ポカポカのCaféで体を動かし清々しい汗を
かく程の運動量になり、参加者全員からは、とても良い運動に
なり今後も定期的に続けて欲しいとのお声を頂きました！
最年長参加者となった80代の方も大変喜んでもらえました。



息を止めずにゆっくり全身を
のばしていきます。



無理をせずに椅子に座ってで
も出来るヨガも体験、足が不
自由でも出来ます。



ヨガ終了後、みんなで
鹿子田隊員が作ったチーズ
ケーキとコーヒーで交流会。

振り返りとこれから

協力隊3年目にして、念願のRVパークを整備する事が出来た。見た目は少し寂しく殺風景で、規模も小さく手作り感満載のパークではあるが、一つ一つのサイトが大きく、焚火やテント泊も出来るのはRVパークとしては珍しいパークで、自分たちで作り上げた思い出あるパークです。

地域の人々が集い、繋がる場所、交流人口の拡大の拠点となる場所RVパークを整備し、次にその場所に集まる方々に楽しんでもらい集客するために、Caféの運営や、キャンプイベント、ヨガイベント、ワン祭りといったイベントを行い、集客に努めた。

今年度はパークの整備に大半を費やしたため、イベントの規模はあまり大きくはなく交流人口の拡大とはなっていないかもしれないが、RVパークを利用して亘理町に訪れ、今まで「亘理」の、「わ」の字も知らなかった人々が、周りには大きな建物が無く、ただただ広い公園、釣り場、サーフポイント、海水浴場、スケートボードパーク、サッカー&野球場があり、目の前がとても良い温泉で、夜になると真っ暗で星空がメチャメチャ綺麗なこの場所を、「え！亘理町凄くいいじゃん！！！！また泊まりに行こう！」と思ってもらえる、一つの場所が出来たのではないかと思う。

令和6年度は、RVパーク鳥の海ベースの充実を図るために各サイトの見直し、テントサウナやキャンプ道具関連のレンタル、Caféオープン、車中泊者フリースペースの設置、ドックランの常設、各イベントの拡大等に取り組み、更なる交流人口の拡大を目指して行きます。

この資料を見て、少しでも興味を持った方、是非一度RVパーク・鳥の海ベースに泊まりに来てください。星空の素晴らしさに感動します！